

耶馬溪

スローガン

小さな気配り大きな安心
～未来に向かってはばたく福祉の輪～

実践目標① 共生できる集いの場を作ろう

実践目標② 日頃から近所づきあいを大切にしよう

実践目標③ 地域活性化！みんな参加の環境づくりに活動していこう！



耶馬溪地区は中津市内で最も面積が広く、そのほぼ全域が山間部で、少子高齢化の影響から市内でも高齢化率が 2 番目に高い地域です。

地縁の深い地域の特性から、隣近所の助け合い活動が推進され、小地域ごとの行事や活動が行われています。全地域に「見守りネットワーク」があり、声かけや関わることによって孤立しない取り組みに努めています。また、住民型有償サービス「たんぽぽサービス」の活動や、いきいきサロンの実施などの意欲的な取り組みがすすめられています。

	2011 (H23) 年	2016 (H28) 年	2021 (R3) 年
人口	4,596	4,022	3,370
世帯数	1,852	1,789	1,652
高齢化率	39.6%	45.1%	51.0%
一人暮らし高齢者	447	482	487
高齢者のみの世帯		1,283	1,186
0～18 歳人口	524	386	257

※各年ともに9月30日時点のもの(中津市の統計データより)

実践目標と設定理由・効果

実践目標①

共生できる集いの場を作ろう

サロンが地域の人々の「生きがいの場」「情報共有の場」になっていて、とても大切な集いの場であるという意見がでました。この流れで、高齢者にはサロンがありますが、一方で「幅広い世代で集まれる場が少ない」との問題点が出ました。様々な人が集える場を作っていくことによって、いろいろな世代の生きがいの場、情報交換、情報共有の場になり、そこが人と人とのつながりの場になります。

実践目標②

日頃から近所づきあいを大切にしよう

「世代が交代し、地域での助け合いの意識も希薄になっている」「地域の行事が少なくなってきた」「なかなか家に入っていけない」などの問題点が意見として出ました。

地域住民による見守りネットワークや行政による困りごとサポートなど取り組んでいますが、この活動だけでなく、住民同士で日頃から挨拶や声掛けなどを大切にしていこうとすることで、住み慣れた地域で互いに助け合っていくことができます。

実践目標③

**地域活性化！
みんな参加の環境づくりに！活動していこう！**

「地域の美化デーや、集落行事に参加するのは高齢者がほとんど」「若年層が地域行事にもっと参加してほしい」などの問題点が出ました。こういった地域の行事や、集落行事は、住民同士の交流の場となり、顔の見える関係性もできるため、とても大切です。若い世代や、移住してきた方などの参加が増えることで、地域の良い関係性もでき、地域の活性化につながります。

他にも出ましたこんな課題！！

防災の学習
と防災訓練
の実行！！

ひとり暮らし
の方への支援
が必要

ボランティア
活動の活性化

お隣同士の
見守り・声
かけが大切

買い物支援！



地域のリー
ダー育成を
しよう！！

【耶馬溪】

活動内容	進 捗				
	R4	R5	R6	R7	R8
野菜作りなどが収入につながるような団体を作り、生きがいにする					
移動販売車の停まる場所を利用して、人の集まる場にする					
馬溪橋などの屋外を活用して、人の集まる場にする					
サロンの情報発信をする					
サロンの内容を興味と魅力のあるものにして、誰でも参加しやすいようにする					
公民館を集まりやすい雰囲気にする					
お互いに助け合えるような近所付き合いができるようにしていく					
一人暮らしの人には市報を配るときなど、手渡しするようにする					
地域の行事にたくさんの人が参加するように発信する					
見守りネットワークの活動をもっと充実する					
移住してきた方が地域住民に溶け込めるようにする					
若年層にボランティア等に参加してもらえるような声かけが大切					
移住してきた人に地域で行っている活動を知らせて誘う					
市の防災ラジオ、メールの活用など、情報発信の方法を工夫する					
ゴミ出しについて市からの出前講座を活用し、勉強会を実施する					

サロンや自治会で勉強する機会が必要！（後見人・終活ノート）

認知症の理解を深める学習会の実施をする

声かけと助け合いが大切！

農林業の復活を！

行事の際などの移動支援を考えよう！

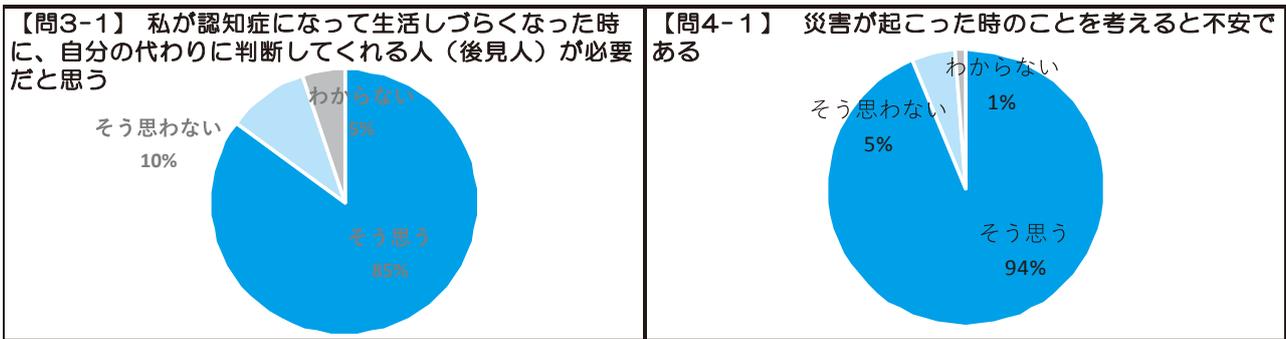
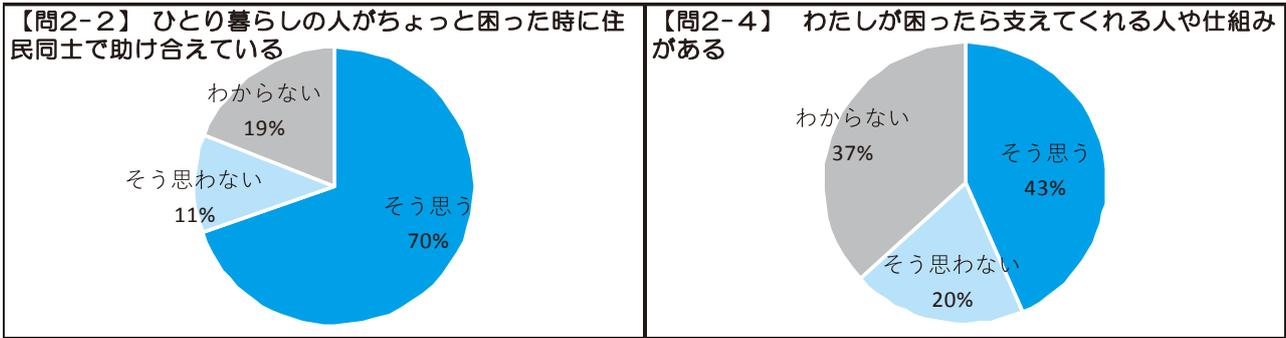


第4次の実践目標はこうして決まりました

耶馬溪地区の「地域のつながりアンケート」結果

回答者数	81人（男性39人/女性42人/無回答0人）
回答者年代	30代：1人、40代：10人、50代：11人、60～64歳：12人、65～74歳：37人、75歳以上：9人、無回答：1人

内容抜粋 無回答分は除いています



アンケート結果から作業部会で出た意見(課題)

- ・おせっかいにならない程度に見守り・声かけを続ける
- ・若い人が定着するような施策が必要（移住支援等）
- ・地域の活動の見直しが必要かもしれない
- ・地域の行事を今後につなげていく
- ・認知症の学習会や研修会を増やす
- ・認知症になっても地域で見守りながら支え合っていく
- ・地域同士で声を掛け合い、送迎を行える関係を作る
- ・シルバー人材や有償サービスを気軽に利用する
- ・子ども達に地元の良さを伝えながら育てる

作業部会で出された、耶馬溪の地域福祉活動の良いところ

- ・見守りネットワークがある
- ・有償サービスたんぽぽが活動的である
- ・サロン活動が小地域にあり、活発である
- ・移住してきた方々が積極的に活動している
- ・スクールガード活動があり、地域で子どもたちを見守っている
- ・美化デー、道路愛護デーに積極的に参加している人が多い
- ・運動会に地域の人が参加するなど、子どもたちと地域の人との交流が盛んである
- ・地域の祭りや、公民館祭りに参加し、交流の場を大切にしている



様々な意見をもとに作業部会で、整理をし、第4次地域福祉活動計画を作っていました



耶馬溪の社会資源

(R3 年度現在、登録状況や作業部会の方々の意見を参考に作成しています)

お宝 (住民による住民のための支え合いや参加を進める活動のことです)

住民同士の交流・つながりの場	いきいきサロン (25)	伊福いきいきサロン、楽しもう会、鎌城老人会「ほほえみクラブ」、ノーソンサロン、サクラ加工グループ、島お楽しみ会、どんぐりの会、原井いきいきサロンあじさい会、榎木よろうちたのしむ会、長岩サロン、天満いきいきサロン、不動岩いきいきサロン、金吉・大久保OKサロン、サロン若宮、ふれあいサロン「かみとぼる」、ロノ林サロン「さかしい会」、サロン橋本、おしゃべりBAR、ふれあいサロン「たっとまり」、ふれあいサロン・一ツ戸、柿坂なごみサロン、家籠ふれあい会、サロン中村、サロン隋雲寺、だいだいクラブ
	週一体操教室(2)	下郷楽しもう会 (毎週水曜・宮園公民館) 若宮元気になろう会 (毎週火曜・上宮の馬場公民館)
	その他	おゆずりサロン、つうだらだった
耶馬溪で活動する地域ボランティア		檜原山の歴史と自然を守る会、耶馬溪歴史観光案内人の会、中津耶馬溪アカデミアの会、中村集落ゴミ追放の会、アグリキャッツ、耶馬溪ジュニア・ボランティアリーダー、耶馬溪町更生保護女性会、NPO 法人 耶馬溪ほたるの会、まーちゃん家運営協議会
住民型有償サービス		耶馬溪たんぽぽサービス
防災活動		消防団、中津市防災士協議会耶馬溪部会
防犯活動		小学校児童スクールガード
見守り活動		耶馬溪見守りネットワーク

関係機関が主催する交流の場・社会貢献活動

名称	主催	対象・内容
オレンジカフェやばけい	地域包括支援センター社協	認知症の方やその家族等が気軽に参加できる場
よりあ	耶馬溪地区生活支援コーディネーター	サロンボランティアが元気になる場として開催
もみじランチ	Teamめいぷる	城井校区での長期休暇中の子育て世帯の食の支援

地区内の相談窓口

高齢者の生活全般に関する相談窓口	地域包括支援センター (高齢者相談支援センター) 社協
民生児童委員による心配ごと相談窓口	毎月第2火曜 9:30 ~ 11:00 耶馬溪高齢者センター
生活支援コーディネーターによる相談窓口「朝カフェ」	毎月第4木曜 10:00~14:00 まーちゃん家

その他の相談は、社会福祉協議会または市の総合相談窓口 (P.153参照) にお問い合わせ下さい